

スタートアップ段階の研究開発型ベンチャーが総合的支援をうけて、新市場を開拓

ae The sounds company[エーイー・ザ・サウンズカンパニー] (福岡県)

代表者は高祖 英樹[たかそ ひでき]氏。欧米製高機能耳栓のインターネット販売事業を行う。『大騒音工場等用耳栓の開発』による大幅な業容拡大を目指して研究開発・実用化に取り組む。

1. 相談のきっかけ

高祖代表は音・耳に関する知見・経験は豊富なものの、個人事業で経営資源が限られているため、経営上の様々な課題に対して幅広いアドバイスが期待できる当拠点へ来訪した。



2. 課題整理・分析

主事業『欧米製高機能耳栓のネット販売』に加え、『大騒音工場等用耳栓の開発』による大幅な業容拡大を目指して研究開発に取り組んでいるが、本製品の開発について、①開発資金確保、②事業計画策定、③特許・商標取得、④製品化戦略策定、⑤営業戦略策定、が必要であると判断した。

3. 解決策の提案

- ①資金確保のために、「ものづくり補助金」と「持続化補助金」の活用を提案。
- ②事業計画策定については、古賀市商工会への入会、実施機関(公益財団法人福岡県中小企業振興センター)内の「経営革新支援アドバイザー」とチーム編成による支援を提案。
- ③特許・商標取得サポートのために、実施機関内の「パテント・エントランス福岡」とチーム編成による支援を提案。
- ④製品化戦略については、福岡県工業技術センターでの製造プロセス検討を提案。
- ⑤音に関する労働安全衛生情報の普及、耳栓利用の啓発により、売上向上を図る。



4. 成果

提案を実行したところ、下記の成果を得た。

- ①「ものづくり補助金」(申請満額: 自社製品開発)と「持続化補助金」(申請満額: ネット販売の強化)を獲得し、資金を確保した。
- ②事業計画策定として、古賀市商工会と実施機関内の「経営革新アドバイザー」とチーム編成による支援を行い、経営革新計画「使用状況に応じてカスタマイズできる安全担保、利便性を重視した耳栓の開発・販売」を策定、承認を得た。
- ③実施機関内の「パテント・エントランス福岡」とチーム編成による支援を行い特許・商標の取得に向けてサポート継続。営業戦略上も重要となる新製品ネーミングについて検討している。
- ④福岡県工業技術センターと共同で製造プロセス検討を継続し、製品化戦略を継続中。
- ⑤労働安全衛生情報をまとめるため、公的団体を紹介。

また、広報戦略として、各種メディアに取り上げられるべく、支援を継続してゆく。

引き続き、経営上の様々な課題に対して幅広いアドバイスを行っている。

